

5 工場の人たちのくふう②

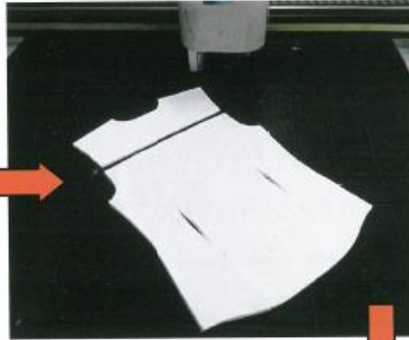
ひばりさんたちは、洋服を作る工場をたずねてみました。工場を見学に行くと、たくさんの人たちがミシンで洋服をぬっていました。この工場では、よいせい品を作るために、どのようなくふうをしているのでしょうか。



工場では、よいせい品を作るために、どのようなくふうをしているのでしょうか。



①きじを広げる



②かた紙どおりにきじを切る



④アイロンをかける



③ミシンでぬう



⑤金ぞくけんさをする



⑥展示された洋服と生け花



工場長さんの話

お客様によるこぼれる洋服を作るために、作業のどの部分を機械で行い、どの部分を人の手で行うかを正しくはんだんして仕事をすすめます。

機械を使うことによって時間も短しゅくできます。アイロンをかけたりミシンでぬったりする作業は、人の手ですすすめていきます。何度も同じ作業をすることによって、じょうずに作業できるようになるのです。

金ぞくけんさは、わすれてはならない大事なチェックです。洋服の中にはりが入っていないかどうかをたしかめます。

また、会社では、生け花教室なども行っています。完成した洋服と生け花をいっしょに展示するコーナーもあります。